

平成30年1月15日

第4回高知工科大学×高知みらい科学館 サイエンスカフェin高知 SF作家と考える「21世紀の感情」

～仕事帰りにカフェにて、超AI社会に思いを馳せるイベントです～

1月26日(金)、高知工科大学 永国寺キャンパス(高知市)にて、本年7月に開館する「高知みらい科学館」のオープン前イベントとして、本学と高知みらい科学館及び日本学術会議が主催し、オーデピア高知図書館(高知県立図書館・高知市民図書館)が共催する、第4回「サイエンスカフェin高知」を開催いたします。

本催しは、「日本学術会議 全国縦断サイエンスカフェ」の第4回目として位置付けられ、今回は、当代きつてのSF作家 飛 浩隆(とび ひろたか)氏を本学にお招きし「来るべき超AI時代の人間観・人生観」に関する鋭い洞察を伺う貴重な場を設けました。

SF作家は、今やアメリカの一部有力企業では、経営戦略に重要な貢献をする存在となっているなど、昨今のホットな話題ともなっています。そのようなテーマを鑑み、これまでの高校生主体のイベントと異なり、今回は下記のとおり、主に社会人の方に仕事の帰りなどに積極的に参加いただけるよう、夕方からの開催と致しました。

本学の食堂で、お茶やお菓子を楽しみながら、フランクにSF作家と議論を深める貴重な機会です。

記

- 日時：平成30年1月26日(金) 19:00～21:00 (18:00～開場)
- 場所：高知工科大学 永国寺キャンパス食堂 (昨年3月オープンの新食堂)
- 講師：飛 浩隆 氏 (SF作家、日本SF大賞受賞)
- 演題：SF作家と考える「21世紀の感情」
- 本催しの魅力

(1) 超AI時代の人間観・人生観についての考察

AIスピーカの普及元年となった昨年を踏まえ、来るべき超AI社会がもたらす私たちの「感情」の変化について、SF作家と共に考えます。

(2) SF作家との濃密なコミュニケーション

SF部門の直木賞ともいえるSF日本大賞受賞者(過去受賞者：井上ひさし、小松左京、筒井康隆等)で、新刊を発表するたびに大きな反響を巻き起こしている作家です。参加者40人規模の催しで、間近で交流できるだけでなく、ひざを交えて話が出来ます。



平成28年11月に開催の第2回目の模様
昨春以来のブームに先駆けて、国立情報学研究所
岡田仁志先生と共に、高校生がビットコイン等の
仮想通貨の仕組みを学びました。



永国寺キャンパス食堂

【取材に関するお問い合わせ】

高知工科大学 企画広報部 長山・藤波
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL: 0887-53-1080 FAX: 0887-57-2000
E-mail: kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

【本催しに関するお問い合わせ】

高知工科大学 環境理工学群 教授 古沢 浩
frusawa.hiroshi@kochi-tech.ac.jp
TEL: 0887-53-1050 (環境理工学群事務室)